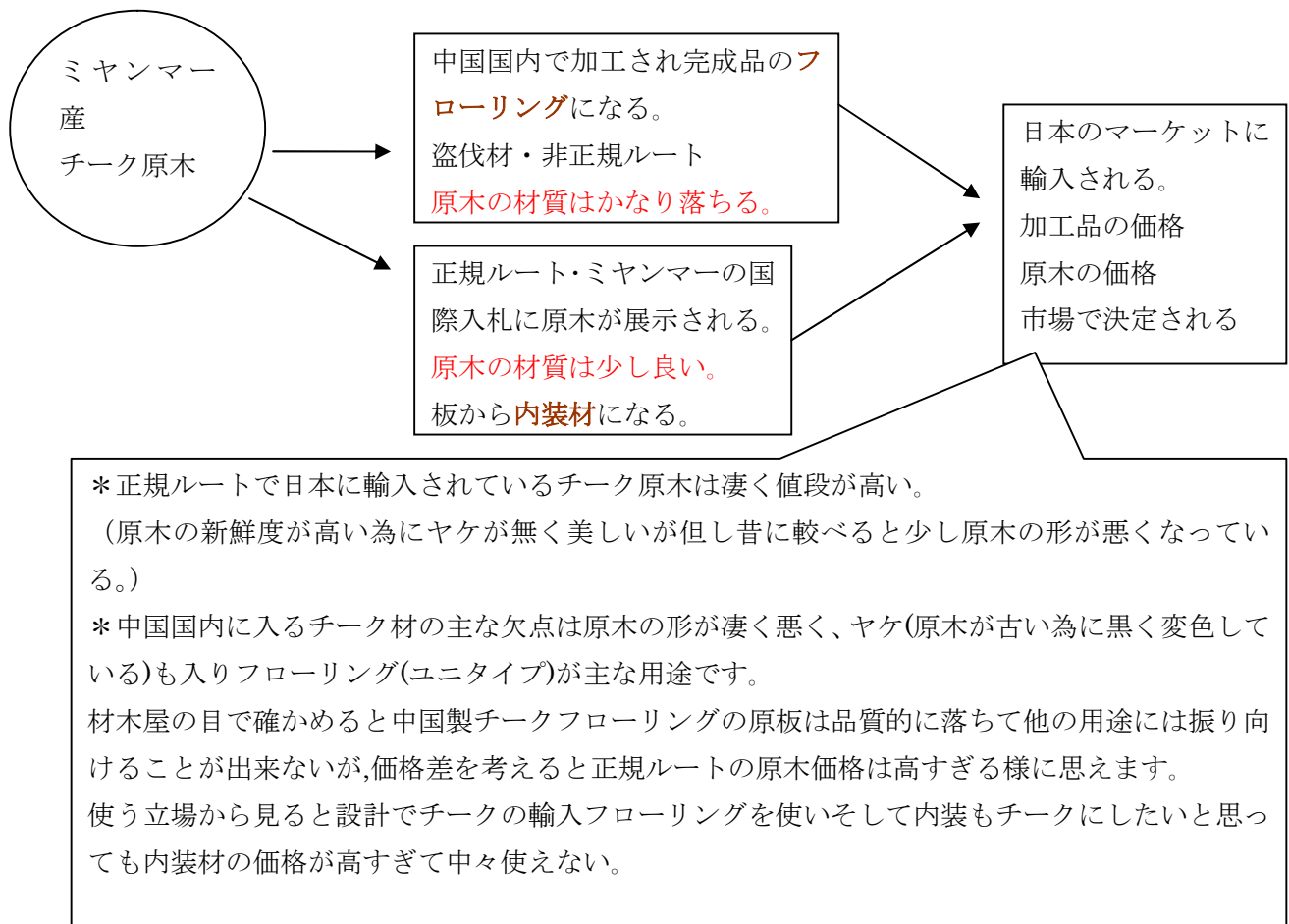


本当は怖いです。

木材価格は全般的には値下がりしています。世界中で需要が少ないので当然価格は下がるのが当たり前です。建築の構造材に使用される材は下がっています。合板を含めた工場で大量生産出来る木材製品は下がっています。価格は需要と供給のバランスによって変動します。木材に限らず全ての消費材の価格はマーケットで決められます。需要が多く有り供給がタイトになれば価格は当然上がりますし逆に供給が余れば価格は下がります。今までは木材価格は下がれば割安感を生じ需要が喚起され循環していました。我々材木業者もこの値動きで恩恵を受けたり、そうでなかったりしていました。

しかし今の木材価格の変動は以前とは様変わりしたのではと思います。それは加工品の出現です。ミャンマー産チーク材で説明します。



チーク材の価格について10年前と単純比較すると約倍になったと思います。其のせいで需要は凄く減りました。チーク材を使って頂いている自分の得意先の数は四分の一以下になりましたが仕入先はもっと減りました。高くなったチーク材を日本に輸入していた専門商社はもう無くなったと言っても可笑しくない状況だと思います。

私はチーク材の価格が高くなりすぎた事に大変危惧しています。其の理由はチーク材の持っている性能(生でも使える・塩にも強い・硬い木にしては温かみを醸し出す。)は他樹種に無いものですが、そこまでしてチークを使わなくても消費者の方が満足する方法は有るのではと思います。

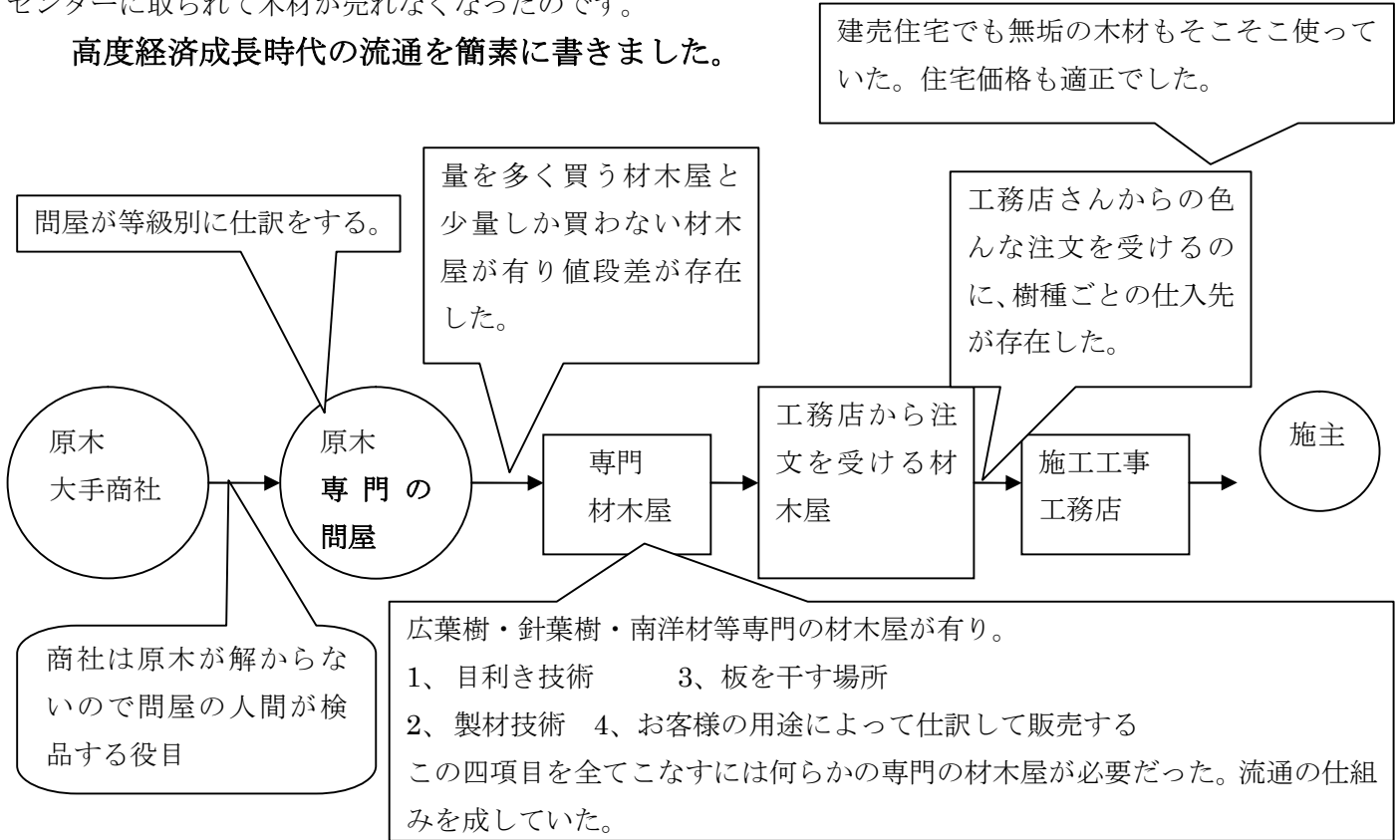
ついでに資源の枯渇の状況を考えずに値段が高くなりすぎた樹種を上げたいと思います。北海道産材ではカツラ材・マカバ材、北米針葉樹では米スギ材です。他にも色々有りますが、服部新聞で次回以降取り上げたいと思います。

私はこれらの樹種を扱っていますが材木屋としてお客様に買っていただいていることに本当に感謝しています。でも上の様な理由で心の中は何時も価格の事で揺れ動いています。

本当の材木屋の実態

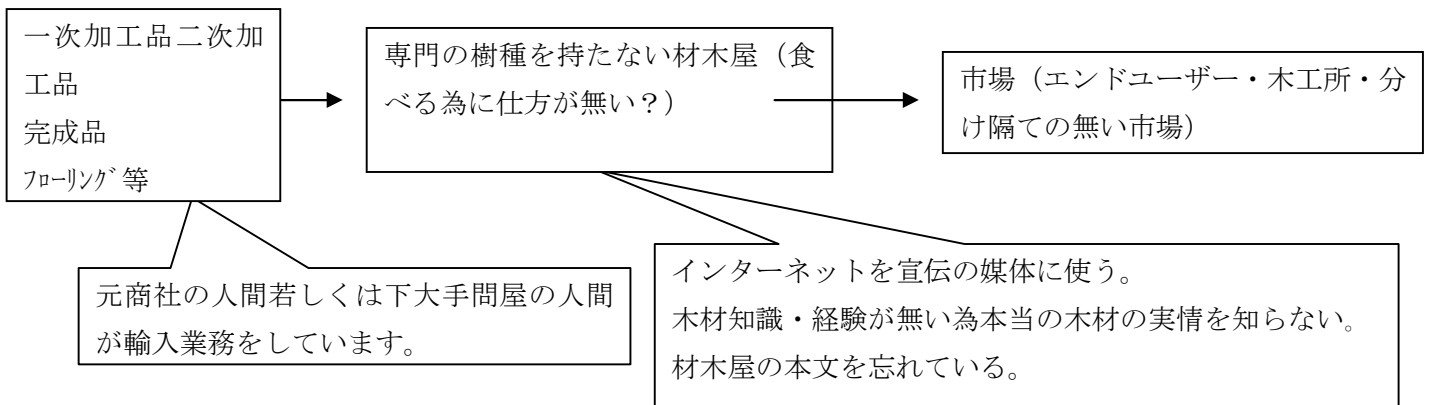
我々材木屋の木材価格は不透明だと言われた事は過去に有ったと反省していますが、材木価格は今も相場商品である事は間違い無い事実です。インターネットを活用したホームページ等で木材価格例えばフローリング等住宅部材の価格がオープンになった事は開かれた材木業界を目指さず例として良いかと思いますが、本当は他の理由でホームページ等を使った情報公開を迫られたのです。其の理由とは、まず木材を扱う我々が、木材が凄く売れていた高度経済成長の時代に世間の力で買って頂いているにも拘わらず自分の力で売っているのだと勘違いした事が一番の理由だと私は思います。次に考えられるのは我々自身の木材の使い方、価格、安く買うための方法等の説明不足が多々有ると思います。それらが相まってお客様を大手ハウズビルダーとホームセンターに取られて木材が売れなくなったのです。

高度経済成長時代の流通を簡素に書きました。



大まかな現在の流通を簡素に書きました。

原木の流通が少なくなり製材品・一次加工品・二次加工品が流通の大きな部分を占める様になりある面流通が簡素になりましたが、問題点も多く発生し本当に今の流通システムが正しいかを私は疑問を持ちます。と言うのは成熟した日本の社会に貢献出来る物は目利き技術を使った販売方法を考える事が大事であって、ただ単に輸入した出所の解からないフローリングをホームセンター・建材問屋と競争して販売するのではなく、どうしたら木材の良さを末端の消費者に理解して頂いて使っていただくかを考えるのが我々材木屋の本文ではないかと思います。これから人口が減少した成熟社会に必要な癒し安らぎを育む住まい作りを作るのは我々自身の責任です。



原木の流通が無くなるごとに材木屋の技術が失われる

先ほどの記事でも触れましたが流通が簡素になればそれで良いかとは私は思っていません。流通とは代弁者の事だと私は思っています。何もかもインターネット等の方法で直接販売が良いとは全く思いません。木材は目利き技術を持った方に相対販売の仕事を任さなければ、絶対に商いは成り立ちません。良い木材を供給する為に同じ木材を扱っても専門の材木屋が出現したのではないですか。大手は小口直接販売をするより目利き技術を発揮して良い製材品を上手く買い付けてこの地区はこの材木屋と決めて販売し、上手く末端のユーザーの必要としている物を確保するようにしなければ、恐らく世界経済が元の形に戻ったとき日本は目利きの人間がいなくなって海外勢に買い負けすると私は思います。

原木の流通が少なくなってきた今こそ、流通材がどんな商材に変わろうとも材木屋の本文は何かを見つめ直す必要が有ると思います。

我々材木屋の仕事

我々材木屋の扱っている木材が売れなくなった事は事実として受けとめますが、無垢の木材が人間に凄く良い天然のリサイクル資源で有る事は間違い無いことです。素晴らしく良い無垢の板を末端のお客様に買って頂くためには、何らかの道具が必要ではないかと思いました。それが下記の表です。

この表は建築士さんに材木価格の違いを説明して欲しいと言われた事が過去に何度も有りましたが中々単純比較は簡単では有りません。用途によって単価は相当違います。しかし何らかの指針見たいな物が必要ではないかと昔から考えて作った表です。

全ての樹種ごとの単価の比較表が作りたかったのですが、上にも書きましたが単純比較は出来ません。それでも数値データを入れようと考えました。中々数値化する事は難しいので我々材木屋が直面している仕入れの状況を数値化したらご理解を頂けるかと思い以下のような表を作成しました。

- A 仕入れが難しい 90点 B 多少仕入れが難しい 70点 C 仕入れが難しくなりそう 40点
D 仕入れがしやすい 10点

	蓄積量	長材	巾広	厚盤	欠点	単価	木材的価値	総合評価
タモ	40	70	70	70	40	40	70	470
ナラ	70	90	90	90	90	40	70	540
セン	90	90	90	90	90	70	70	590
カツラ	90	90	90	90	90	90	50	590
ホオ	90	90	90	90	70	70	50	550
マカバ	90	90	90	90	90	90	90	630
チーク	90	90	90	90	90	90	90	630
ウォールナット	70	70	70	70	70	40	70	460
ハードメープル	40	40	70	40	70	40	70	470
イエローボプラ	10	10	10	10	30	10	30	110
スプルース	40	40	40	40	70	40	40	310
米スギ	40	40	40	40	70	70	70	370
米ヒバ	40	40	40	40	70	70	70	370
アガチス	40	40	40	40	40	40	40	280
スギ(並材)	10	10	10	10	40	10	40	130
檜(並材)	10	10	40	40	40	10	70	220

以上の表から読み取れる事は現在のマーケットの流通在庫と比例していると思います。数値が大きいほど流通在庫が少ないので、ある意味正しい数値だと私は思います。

官の民に対する苛め

国は地球温暖化対策の為の積極的な政策を実行しなくてはいけない立場ですが、道理が通ってない事は多々有ると思います。服部新聞を毎月ご送付していますが、本来再生紙で作成するのが当たり前です。しかしそれを実行するとコストが上がるのです。下記の見積もりは紙を購入している業者からの書類です。100%パルプから作った紙と古紙70%以上混入の紙の価格を比較しました。私は再生紙の方が安くつくと思っていたのですがそれが全く逆になっているのが解かると思います。そして少し高くても良いから再生紙を持ってきて欲しいと業者に発注しても納品出来ないと言うのです。業者に聞くと『官庁は全て再生紙を義務付けている為大量に発注が有り買占め状態になってしまっています』と言うお答えなのです。皆様こんな事大した問題では無いと思われるか知れませんが、本当は大事な問題だと私は思います。というのは温暖化対策という視点だけでなく、官は公平な政策を実行する必要が有ると思います。郵貯銀行のトップの話より税金の節約とか国民生活の安心とかを考えるのが仕事ではないですか。高いリサイクル紙を買い占めて多くの税金を使うのが本当に正しいのですか。凄く疑問を感じます。

日本人は昔から物を大事にしてきた文化が有ります。我々はありとあらゆる物を大事にして昨今のリサイクル社会を随分以前の時代から『排泄物を堆肥にして再利用をご先祖さんは実行して来た。等々』実行してきました。紙のリサイクルは昔の技術の応用だと考えるのですが。

再生紙のコストが100%パルプを使った紙より高くなるシステムを放置している国の政策が愚策だと言っても可笑しく無いと思います。こんな簡単な疑問を解消出来ない行政府・立法府は先月号で書きましたが、例の富士ハウスの問題、先送りしている導入してはならない四号特例の廃止等々何も解決出来ないのではと危惧します。官は我々に対して聖悪説で見ます。自分達には聖善説で見えています。この国の形を180度変えて自分達に厳しい官になってくれてこそ本当の国民の上に立つ官だと私は思います。

内 訳 書

平成 21 年 6 月 12 日

見積No. 6469

1 / 1

(株) 服部商店 御中

下記の通りお見積申し上げます。

物件名称 :
 納入期限 : 平成 年 月 日
 納入場所 :
 お支払条件 :
 見積有効期限 : 平成 年 月 日
 摘要 :

株式会社 イノウエ商事
 代表取締役 伊藤 正徳
 〒595-0031 大阪府東大阪市萩原2丁目4-20
 TEL 0725-25-1147 FAX 0725-25-1445
 担当: 北川

お見積金額	消費税額	合計金額	下記税別明細
-------	------	------	--------

メーカー名 商品名	品番	数量	見積単価	金額	標準価格 摘要
コピー用紙	A4	1.00	1,700.00	1,700	いつものご利用分です
A4 (2500入) 通常		箱			
大王製紙㈱	リサイクルPPC A4	1.00	1,900.00	1,900	
*リサイクルPPC A4 2500枚		箱			
リサイクルPPCですが入手困難の為 受注後多少の日数を頂く場合がございます					

勉強会アンケートの中間報告と第五回勉強会の案内

先月号の服部新聞でアンケートを御願いました。多くのご回答を頂きまして誠に厚く感謝致します。小生がご提案した**1、板の見方 2、木の癖（アテ）の見方 3、その他**のお返事のFAXと過去に開催した勉強会の内容を照らして検証しました。第1回目～第4回目までは全て、木の良さ（無垢の良さ）を実感していただくと考えた為に製材（第一回目はタモ・第二回目はスプルース・第三回目はナラ・第四回目はチーク）を見て頂きましたが、何か不足しているように正直感じてはいました。それが無垢の使い方ではなかろうかと思いました。

無垢の木材はそれぞれ特徴が有り、当然使い方は有ります。使い方を間違えれば変形してきたりして狂いが生じてきます。使い方を間違えず無垢の良さを導き出す事は当然我々材木屋の仕事だと思えます。その事を見て頂けないかと思えます。

先では有りますが10月10日に第五回勉強会の主な催しを無垢の使い方に決定したいと思います。

勉強会アンケートの中間報告と第五回勉強会の案内

先月号の服部新聞でアンケートを御願いました。多くのご回答を頂きまして誠に厚く感謝致します。小生がご提案した**1、板の見方 2、木の癖（アテ）の見方 3、その他**のお返事のFAXと過去に開催した勉強会の内容を照らして検証しました。第1回目～第4回目までは全て、木の良さ（無垢の良さ）を実感していただくと考えた為に製材（第一回目はタモ・第二回目はスプルース・第三回目はナラ・第四回目はチーク）を見て頂きましたが、何か不足しているように正直感じてはいました。それが無垢の使い方ではなかろうかと思いました。

無垢の木材はそれぞれ特徴が有り、当然使い方は有ります。使い方を間違えれば変形してきたりして狂いが生じてきます。使い方を間違えず無垢の良さを導き出す事は当然我々材木屋の仕事だと思えます。その事を見て頂けないかと思えます。

先では有りますが10月10日に第五回勉強会の主な催しを無垢の使い方に決定したいと思います。